

# PRODUCT INFORMATION

## スピードラーX

SPEEDER-X

浸透湿潤剤

スピードラーXは、パイプ抑留時のオイルスポットの成功率を高めるために使用するスポットオイル専用の浸透湿潤剤です。

オイルスポットとは、抑留されているパイプ類のまわりには、浸透性、潤滑性機能のある界面活性剤を加えた軽油を放置して、抑留パイプを油漬けにし、差圧や抑留係数を小さくすることによりパイプを離脱させる方法です。

スピードラーXは、ペトロリウムスルホネート、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル、ソルビタンオレエート、ジオクチルスルホサクシネートその他の混合物で、優れた浸透性、湿潤性をもち、泥壁を収縮し、かつオイルウェットにする機能が大きく、スポットオイル用活性剤として著しい威力を発揮し、特に差圧抑留においては高い成功率をあげています。

TELNITE CO., LTD.

## 一般性状

外 観	暗褐色液状
比 重	0.855~0.885
pH (1%溶液)	7.0~8.5
水 分	1.0%以下

## 特 徴

- 1) 優れた浸透性、湿潤性をもち、泥壁を収縮、オイルウェットにする機能が優れています。
- 2) 泥壁に微細なフィッシャーを作り、抑留パイプと泥壁間に油を浸透させ、摩擦を著しく減少します。
- 3) オイルスポット区域の泥水柱圧力と地層圧力の差圧を軽減します。

## スポット流体の調整法

- 1) スピーダーXは微細なフィッシャーを作る機能が強力であるため、抑留部以外の泥壁を破る危険性があり、そのために、抑留鉄管は無事採揚できても、崩壊が起る危険性があるので、一般的にはスポットオイル（軽油）に対して、スピーダーXとスピーダーPを1：1の割合で各々3～5%（合計6～10%）使用します。これ以上加えても効果はあまり変わりません。
- 2) 添加方法は、スポットオイル用タンクに軽油を張り終えたら、所定量のスピーダーXとスピーダーPをタンク内に入れ混合します。アジテーターがない場合は、適当な攪拌器材を使って十分攪拌混合して下さい。
- 3) スピーダーX、スピーダーPを加えたスポット流体は非常に優れた機能をもっていますが、唯一の欠点は比重が低い（比重0.85±）ことです。そのために、高比重泥水を使用している坑井では、比重の低い油をスポットすることによって泥水柱圧力が低下するため地層流体が噴出する危険があります。このような場合には、スポット流体の比重を泥水比重と同程度に上げたオイルマッド（例：EZスポット）が使用されることがあります。
- 4) 終了後のスポットオイルは、できるだけ坑内泥水と混合しないように注意しながら全部地表にポンプして回収して下さい。（バライトのオイルウェットを防止するためです）

## スピーダーXを非常用として槽下に常備して下さい

- 1) 抑留係数は、抑留時間の経過とともに大きくなります。手早くオイルスポットするため、専用の地上施設をあらかじめ設け、またスピーダーX、スピーダーPを非常用として常に1～2回分槽下に準備しておく必要があります。
- 2) 差圧原因による抑留で、的確なオイルスポットが行われた場合の離脱時間は概ね1～3時間で、略々100%近い成功率をあげています。
- 3) 抑留原因が判然としない場合であっても、ポンプ循環が僅かでも可能の場合にはオイルスポットをお奨めします。離脱成功のチャンスは十分にあります。

## 荷 姿

170kg (200ℓ) ドラム缶入り

(取扱上の注意)

第3石油類